

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年2月8日（水）15時00分～15時35分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
上野管理官補佐、加藤原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
栗崎企画調査官、石井主任監視指導官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他6名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告
資料2 東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール（案）

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子炉規制庁の加藤です。それでは早速本日の面談を始めさせていただきますと思います。早速ですね事前にお送りいただきました資料を基にですねと。
0:00:12	次回の会合に向けた資料ということで、東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告ということで、資料についてご説明いただければというふうに思います。
0:00:27	はい。それでは、資料に基づきましてご説明させていただきます私、原子力機構廃止措置推進室の岡野ですよろしくお願いたします。それでは資料の投資はもう2ページ目からとなります。
0:00:39	東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告ということであるということでご用意させていただいております。まず1ポツはじめにということで東海再処理施設の廃止措置については、
0:00:51	高放射性廃液によるリスク低減の観点からガラス固化を進めるとともに、高放射性廃液を取り扱う高放射性廃液貯蔵場は宇都ガラス固化技術開発施設 T V F の新規制基準を踏まえた安全対策を最優先で進めている。
0:01:05	また、ガラス固化安全対策以外の廃止措置プロジェクトとして、各施設のインベントリーや安全性評価の結果を踏まえて、優先度をつけて、工程洗浄、
0:01:16	L W T F の運転開始に向けた取り組み、高放射性廃棄物固体廃棄物所蔵状態の貯蔵状態の改善等の取り組みを進めております。
0:01:27	2ポツ、各プロジェクトの令和4年度の実績と今後の予定ということで詳細については別紙の方を参照いただければと思います。3、別紙については、後程ご説明します。
0:01:38	まず、両括弧1として、高放射性廃液のガラス固化についてです。こちらについては昨年の7月に硬貨処理の方の運転を開始しまして60本の製造本数目標に対して、
0:01:50	ここまでに25本のガラス固化体を製造しました。
0:01:54	その後、T V Fにおけるガラス固化については、3号溶融炉への更新を前倒しして令和6年度末の熱上げを開始するというので、現在も作業を進めております。
0:02:06	令和5年度については3号溶融炉の運転条件確認試験、コールド試験に背景用いた考慮しているとなりますがこちらを進めるとともに、3号溶融炉への更新に向けた、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:17	A T F 動かせる内での廃棄物の解体作業、解体場のパワーマニプレータの整備、2号溶融炉の撤去作業等を実施していく予定です。
0:02:26	続いて、両括弧2の新規制基準を踏まえた安全対策となります。安全対策工事については、How T V Fの地震津波対策を最優先に進めており、これらの工事については、令和5年度末に完了する見通しです。
0:02:40	また、そのT V Fの地震津波対策以外の安全対策についても概ね令和5年度末には完了する見通しです。
0:02:48	ただし、資材の調達の町も化等の影響によりまして一部工事では、後片付け等の漏えいが令和6年度にずれ込む可能性がある。
0:02:58	ありますが、可能な限り早期の工事完了を目指して引き続き対応を進めて参る所存です。
0:03:04	続いて、T V F以外のその他施設に関わる安全対策工事については、スラッチ組上消防上の津波対策等の外部事象対策等を検討してまいります。
0:03:16	令和5年度末の対策完了を目指し、こちらについても改良を続けております。
0:03:21	次のページいただきまして安全対策工事についてですけども、原子力機構としましては工事関係者と全体調整会議を行いまして情報共有や注意喚起等を行っておりまして、
0:03:33	安全確保に取り組んでございます。
0:03:36	施設の保安に及ぼすようなトラブルは現在のところまで発生してございません。今後も引き続き保安体制を維持した上で安全確保を最優先に入れ、安全対策工事を進めて参ります。
0:03:48	続いて両括弧3になります。こちら工程洗浄についてです。分離精製工場等の一部の機器に残存している核物質等のリスク早期低減に向けて令和5年度末までに、
0:04:00	工程洗浄を完了する予定としてございます。
0:04:04	令和4年度につきましては、使用済み燃料のせん断粉末等の取り出しについて、濃縮ウラン溶解槽のP L U Gセットの後の気密確認に時間を要したものの、令和6年、令和4年の6月に、
0:04:17	作業を開始して9月には完了してございます。
0:04:21	べて濃度プルトニウム溶液の取り出しについては、令和4年度中に完了する予定でしたが、くる溶液の
0:04:28	方向性の実施時期の調整等の工程の具体化に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:34	時間を要しまして令和5年3月に開始し、同8月には完了する予定となっております。
0:04:42	今年度については、先ほどの庭等のプルトニウム溶液の取り出しを継続するとともに残るウラン溶液、ウラン粉末の取り出しを令和5年12月から令和5年の年度末にかけて実施する予定です。
0:04:56	こちらをもちまして工程洗浄全体を完了する予定となっております。
0:05:01	続いて両括弧4、低放射性廃棄物処理リサーチ施設LWFの運転開始に向けた取り組みです。
0:05:07	こちらについては、セメント固化、硝酸金分解設備に関わる試験データの拡充に向けた対応を進めているところです。
0:05:15	セメント固化に関わる試験については当初計画通り令和4年度に工学規模試験を実施しております。
0:05:22	一方焼損分解設備に関わる試験についてはこれまでに実証プラント規模試験装置の設置に向けた積み作業を進めてきておりますが、昆来年度の令和5年度以降、試験設備を製作した上で、
0:05:35	実証プラント規模試験を進める計画でございます。
0:05:38	また、施設の安全設計については、令和4年度に、津波に対する詳細設計を実施してきてますが、令和5年度も、詳細設計を継続するとともに、LW負の運転に向けた工程の具体化に取り組んでいく予定です。
0:05:53	続いて、両括弧5高放射性固体廃棄物貯蔵所端数の貯蔵状態の改善についてです。こちらについては、貯蔵状態の改善に向けた取り組みとして令和4年度は当初計画通り水中ROV等の
0:06:08	機能確認のためのモックアップ試験を実施しております。
0:06:12	令和5年度については、こちらのモックアップ試験を継続するとともに、遠隔取り出し装置としての適用性の検討や、節の確認等の
0:06:22	作業を実施する予定です。続いて両括弧6が使用済み燃料の搬出になります。
0:06:29	使用済み燃料のは、輸送搬出については令和4年度は計画通り、算出方法や監視、
0:06:36	算出に関わる安全対策について再措置計画変更認可申請を行いまして、認可をいただいたところです。これに基づきまして分離精製工場の使用済み燃料貯蔵プールの燃料かつクレーンのワイヤ二重化を完了し、
0:06:51	残る燃料取り出しプールクレーンの整備についても、年度内に完了する見込みです。来年度令和5年度については、搬出経路んや、経路上にあって不要となった大型の吊具、カスク置き場の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:05	解体撤去に加え、その他吊具の更新等を実施する予定です。
0:07:10	両括弧7は、核燃料物質等の保管貯蔵その他ということで、これらについては、
0:07:21	協力ということで、プルトニウム混合酸化物MOXについては継続して安全に貯蔵管理、保管していくこととしております。
0:07:31	両括弧8施設の廃止ということで系統除染、機器解体についてです。再処理設備として所期の目的を完了している分離精製工場、ウラン脱硝施設、プルトニウム転換技術開発施設、クリプトン回収技術開発施設の4施設については、
0:07:46	工程洗浄の完了後に、先行して除染解体に着手するため、令和4年度においては、系統助成の準備として、施設の現状等の必要な情報の整理を行うとともに、除染方法に関する調査、
0:08:02	技術的検討を実施して系統除染の基本的性格の具体化を進めております。来年度に、令和5年度についても上記の検討を継続するとともに工程洗浄完了後に実施する系統除染等の
0:08:17	基本計画を取りまとめて、再措置計画変更認可申請を行う予定です。
0:08:23	引き続いて、両方(9)になります。大切に関わる人材確保及び技術継承ということで、今年度令和4年度においては、工程洗浄の実施にあたり、再処理設備の操作保守経験を持つ。
0:08:37	経験者、熟練者等の必要な要員を確保した上で、熟年資格を見つけに経験者を組み合わせたOJT形式による技術継承を実施し、
0:08:47	未経験者に対して再処理設備の操作保守に必要な力量を付与したところです。
0:08:53	来年度の令和5年度においては、工程洗浄等における技術検証を継続していきますが、やっぱりこれとともに熟練者の持つ知見の文書化、データベース化等の知識継承の取り組みも進めていきます。
0:09:08	また、廃措置への社会的な関心を高めるために、今年度は、再処理施設の廃止措置に関わる動画配信や再措置の進捗状況をホームページ等で、
0:09:19	毎週情報発信するとともに、配送IIとして獲られた技術成果の積極的な学会発表等で、
0:09:27	大学へのリクルート活動、各実習生の受け入れなど、様々なチャンネルを通じて優秀な人材パフォに繋がる取り組みを継続しているところです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:38	こちらが本文となります。続いてそれまでの小項目について別紙として具体的にまとめたスライドをご紹介します。通し番号で6ページになります。
0:09:52	衛藤スパン 56 ページについては T V F におけるガラス固化処理の状況ということで、ガラス固化処理の工程と、あとはこれまでの処理した実績について記載してございます。
0:10:03	続いて次のページは、現在製作を進めている、T V F の 3 号溶融炉になります。こちらのスケジュールとともに現状の進捗を示してございます。
0:10:14	続いて通し番号の 8 ページになります。こちらからは、安全対策工事の進捗状況ということで令和 5 年度の完了に向けたスケジュールの方、計画と実績ということでそれぞれ地震津波、
0:10:29	次のページについては、竜巻火災等、いつ伊藤制御室、
0:10:34	最後の通しの 10、10 ページですね、こちらについては事故対象ということでそれぞれ現状の進捗について、まとめてございます。
0:10:45	それらの細かい具体の進捗について令和 4 年度の実施状況については、11 ページからが具体の工事案件についてまとめてございます。
0:10:55	11 ページが、及び配管トレンチ T 21 周辺の地盤改良工事ということで、残る南の管工事に向けて工事を進めているところを記載してございます。
0:11:09	続いて 12 ページについては、耐震補強工事になります。今、最後の一番下のところまで降りてきている状況ですのもう少し、実際の改革の時は写真は進んだ状態、井戸が塗られた状態に戻っている状態で、
0:11:25	お見せする事を予定してます。
0:11:27	続いて 13 ページが、津波漂流物防護柵の押し波ということで、こちらについても 5 年 11 月までの工事完了に向けて現在
0:11:41	地盤の整備等を進めているところです。14 ページも同様に工事の今の進捗状況を示してございます。
0:11:48	15 ページになります。15 ページについては、すでに工事を完了しております引き波のための
0:11:56	津波防護柵の
0:11:58	設置工事の様子となります。完成が四つ写真がございまして左下のものが、今の完成形の状態となっております。
0:12:07	続いて 16 ページについてはポンチ絵となっておりますが、T V F の竜巻防護対策工事ということで、示してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:16	続いて1通し番号17ページになります。こちらについてはHOWのパラメーター監視、屋外監視システムの設置工事ということで、事故時においてメンプラやHowの情報についてTVFで、
0:12:29	TVFの制御室において、情報収集できるようにするというので工事を進めております。
0:12:35	続いて18ページになります。
0:12:38	こちらはアクセスルートへの土砂の新、侵入等を防止するための切りど工事になりますがこちらについては工事を完了しております、
0:12:49	下、黄色工事前と当時の写真を掲載してございます。
0:12:55	続いて、通し番号の19ページになります。19ページについては事故対処設備を保管する場所の地盤改良工事ということで、今こちらの方は、
0:13:06	地盤改良工事を進めているところですので森野の様子などを掲載してございます。
0:13:11	続いて20ページになります。20ページについては事故対処資機材の保管場所の整備ということでこちらの方は、
0:13:20	重大事故等に備えた事故対象層、事故対処設備の資機材を、竜巻、津波等の都内高台の方に配備しますのでこちらの整備状況について、
0:13:34	記載をしてございます。
0:13:37	続いて21ページが工程洗浄ということで工程洗浄、先ほどご本部の方でもご説明しましたが、令和5年度の完了に向けて、今後低濃度プルトニウム溶液、
0:13:48	ウラン溶液ウラン粉末の取り出しについて着手していくということで記載してございます。
0:13:53	続いて通し番号の22ページについては、LWTF2の運転開始に向けた準備ということでセメント他の設備の、
0:14:03	邦楽私募規模試験の様子を掲載してございます。
0:14:07	続いて23ページについては、高放射性固体廃棄物処分方向のハル缶の取り出しに向けた水中ROVのモックアップ試験の様子を掲載してございます。
0:14:19	24ページについては、ふげん、SFの搬出準備ということで、
0:14:26	使用済み燃料プール、あとは輸送カスク等の写真、ポンチ絵を掲載してございます。
0:14:34	それに絡みまして25ページについては現場の工事の様子ということで燃料カスク0のワイヤー二重化の更新工事等のスライドをついに出てございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:46	あと、最後の 26 ページ、26 ページになりますけどもこちらは令和 4 年度、7 月の前は、4 月の 26 日に完了しておりますが、放射性クリプトンガスの管理放出ということで、
0:14:59	4 年度の作業として規制さえしてございます。
0:15:03	最後のページは、27 ページ、今後のスケジュールということで資料は、凍結しております。
0:15:10	ご説明は以上となります。
0:15:13	当社規制庁の加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、規制庁側から確認事項等ありましたらお願いいたします。
0:15:27	規制庁の加藤です。すいませんちょっと資料の研修の発注ですぐに作っていただいてありがとうございました。ちょっと資料の全般的なコメントというか、ちょっと一つ追加していただきたいのがありまして、
0:15:43	今の文章で、今年度の実績と今後の予定っていう形で
0:15:50	いただいているんですけども、
0:15:52	すればですね、この別紙 C の一番最初の刑事課の三谷、ちょっとこれが、
0:15:58	見てわかるような形のスライド、ただ読んだとすごい来ちゃうと思うんで結構大きめの A さんとかでもいいんですけども、そういった形で、
0:16:10	さらに、
0:16:12	どういうトピックがあってそれに対して、今年度何をやるよ、計画で、何ができて何ができなくて、何が課題なのか、来年度は何をやるのかっていうのを、
0:16:23	等をまとめたような何て言うんすかね。
0:16:29	視覚的にわかるような形の資料を追加していただいて、
0:16:34	会合で何かそれをベースに説明していただくのが、いいのかなというふうに思っているんですけども、何かイメージはありますかでしょうか。
0:16:49	配送推進室オカノです。江藤カトウ様がおっしゃられたイメージというのはイメージ的にはさん発表みたいな形で電話 4 年度の計画があって、その実績があって課題等があれば課題。
0:17:02	あとは令和 5 年度の予定ということでそういうのが散乱票みたいな形で文字として並べてあるもののイメージでしょうかそれとも写真等も含めてご用意するイメージでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:14	写真を入れると上手くちょっとごちゃごちゃしちゃうと思うんで基本的に文字でいいと思うんですけどもうあの表でまとめられているとわかりやすいのかなと思いますんで、
0:17:25	今も持っている
0:17:27	ですねここ、令和4年度当初やる目的に対して、評価、簡単な評価みたいなのもう公開であると。
0:17:36	わかりやすいのかなというふうに思いますので、表にまとめるようなイメージでいかがでしょうか。
0:17:47	評価の点については例えば例えばですけど丸三角×とかそういう数値化ではなくて、形式的なものでいろいろスピーディーです。
0:17:58	規制庁加藤ですそこはお任せします。お任せします。
0:18:03	どういう形でいただいても結構なんですけど、一応その自己評価ということで、
0:18:10	その減少機構としてどういうふうに考えていて、課題があるのかなのかとか、そういったことがわかればいいのかなというふうに思います。
0:18:29	はい。それでは表現の仕方についてはこちらで検討させていただきます。すいません推進室の岡野です。
0:18:37	はい、すいません。よろしくお願ひします。規制庁加藤です。
0:18:42	ちょっとその上でですねその上でというか幾つか確認というかコメントも含めてなんですけれども、ちょっと(1)のガラス固化なんですけどちょっとすいません細かい指摘で恐縮なんですけれども、
0:18:56	2段落目、ガラス固化を最短で進める観点からの後に、3号溶融炉への更新を軸にして書いてあるんですけどこれ結論とあんまり関係ないように、関係ない。
0:19:10	金小なんです文言なんでここ消していただいてもいいのかなというふうに思います。
0:19:18	を、
0:19:21	市長しました。はい。すいません、(2)のところちょっと確認、規制庁カトウです(2)のところちょっと確認させていただきたいんですけれども、
0:19:30	衛藤。
0:19:32	衛藤は、3段落目ですねスラッジ貯蔵場の津波対策等、
0:19:37	外部事象対策っていうふうに書いてあるんですけど、
0:19:40	これスラッジ貯蔵場の津波対策って具体的に何でしたっけっていうのをちょっと確認させていただければと思いますし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:49	ちょっとP R A基準法上において有意な放射性物質の流出がないように、開口部、セルの開口部等を、停止措置するもの、小さい弁をつけたりですね、
0:19:59	閉止措置をするものになってございます。
0:20:03	県庁カトウです開口部平日、平時開口部の1Gであると理解いたしましてありがとうございます。
0:20:09	あとすいません(3)工程洗浄で、
0:20:15	これちょっと実は前にも説明があったのかもしれないんですが、あれ令和プルトニウム溶液の
0:20:23	言い切りそうなんか令和5年2月だったような気がしてるんですけども3月にずれ込んだっていうのは、やっぱりP B関係の調整が力が時間かかっているってことなんですかね。
0:20:38	はい。木曾推進室オカノです。その通りです。
0:20:46	規制庁加藤です。わかりました。その上で一応令和5年度までにウラン粉末の取り出しまで終わるっていう工程は今のところ、
0:20:56	変更する必要はないというふうにお考えということでよろしいですか。
0:21:02	質オカノですその通りです。
0:21:05	規制庁加藤です。ありがとうございます。あとすいません(4)と(5)の、L W T Fと端数なんですけれども、
0:21:16	この後の
0:21:20	詳細の資料を見ると安全対策と違ってガラス固化については、線表、簡易的な天平がつけてあるんですけれども、
0:21:30	L W T Fと端数は、何かちょっとそういったものがないので、ちょっとつけられる範囲でつけていただいた方がいいのかなと思うんですけれども、いかがでしょうか。
0:21:43	はい、水室オカノです前向きに検討させていただきます。
0:21:51	はい、鷺見規制庁加藤ですよろしく申し上げます。
0:21:57	まずL W T Fなんですけれども、硝酸こん分解装置の実規模試験っていうのは、
0:22:07	まだ設計をされていて来年度の設計を継続して作る段階にはまだいかないっていうことなんですか。
0:22:21	推進室オカノです。設計の方は、通す硝酸分解設備の実証プラント規模試験については、設計の方は進んでおりまして、あとは政策の方に移っていく段階という状況に今なってございます。
0:22:37	長カトウですありがとうございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:40	書ける範囲で、ちょっと製作の状況なんかも、
0:22:47	書ける範囲で何になってしまうのかもしれないんですが、ちょっと警告の記載の方ご検討いただければというふうに思いますちょっとこれだと、
0:22:56	また以降の記載がざっくり過ぎてて、全然進んでないように見えてしまうので、ちょっとそこは記載を工夫いただければというふうに思います。
0:23:08	推進室オカノです。記載の方法についてはちょっときちんとさせていただきます。
0:23:14	はい。規制庁加藤ですよろしくお願いします。
0:23:18	あとこれ端数の貯蔵状態の改善についてはちょっとここ、
0:23:26	何ていうかね
0:23:27	今後検討がどの段階なのかっていうのが、ちょっとこれこれだと全く見えてこないんですが、
0:23:34	今はその取り出し方法のを、
0:23:40	何ていうんすかね技術的な
0:23:44	成立性みたいなのをモックアップで確認している段階ということなんですかね。
0:23:53	推進室オカノです。そのようなご理解で結構です。
0:23:58	規制庁加藤です。そうするとまだこの方法で、実際に設計に進むっていうことではなくて、技術的に可能かっていうのを確認しているという状況。
0:24:12	これ、いつぐらいまでに、何掛け取り出し方法を決定するとかっていうのって、
0:24:18	そこまで、
0:24:19	そこまではまだ決まってないってことなんですか。
0:24:25	光岡です。具体的な構成については決まっておられませんけども取り出しについては2030年代の中頃を目指して取り出せるように、今、数値R O Vによるモックアップ試験を進めておりますので、
0:24:38	こちらの機能確認がある程度進めばそれ以降の設計等に入っていくということになってございます。規制庁の加藤です。わかりました。その辺も長期的な計画が
0:24:52	江田どこどこにターゲットがあってそれに向けて今、どの段階なんですかってのがちょっと見えてきた方がいいと思うんで、
0:25:00	ちょっと資料も、もうちょっとそのような記載にちょっと、していただければというふうに思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:08	推進室オカノです承知しました。
0:25:15	後すいません使用し規制庁加藤ですけれども使用済み燃料の搬出についてなんですが、
0:25:23	これは今なぜ、まずちょっと確認なんですけれども、令和5年度は、のところで、
0:25:31	これ吊具の更新っていうのはこの間の申請の範囲、
0:25:37	工事ってことでいいですよ。エクステンションとか、その辺の更新が、
0:25:41	令和5年度にやるっていうそういうことですかね。
0:25:45	はい。推進室オカノでその通りです。ありがとうございます。
0:25:50	加藤ですそれで、今この使用済みのハウスっていうところが工事についてしか入っていないんですが、搬出っていうのはいつごろになるんですかね。実際に搬出するのは、
0:26:07	推進室オカノです。現在関係者で調整中でして18年度の搬出完了に向けて準備を進めているところでございます。
0:26:15	社長カトウです。いつから半数を始めるってのはまだ表明な状況ということで理解をいたしました。
0:26:25	はい。
0:26:30	あとそっちの方の次なんですけれども、(7)番の核燃料物質の保管貯蔵っていうところで保管貯蔵を継続しているっていうことだけ書いてあるんですけど、
0:26:42	こうやってゆくゆくは何をしなきゃいけないのかっていうのを、多分大分先の話になる、なるのかも或いは全くその
0:26:50	計画がまだ全然見えてこない段階なのか。
0:26:54	はわからないんですが、ちょっと何か、この後何をするのかっていうのを、書いていただいた方がいいかと思しますので、ちょっと記載を検討いただければと思います。
0:27:06	品質オカノです。目算末とウラン粉末については施設外に搬出していくことが予定されておりまして低放射性廃棄物については処理をした上で廃棄体化の
0:27:18	作業については施設内で行ったりもしくは別施設で行うということが、計画ありますのでそちらの方がわかるような記載を追記させていただきたいと思います。
0:27:29	理事長の加藤ですよろしくお願いします。
0:27:33	あとですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:36	施設のはイシイなんですけれども、
0:27:40	これ、工程洗浄完了後に系統除染の基本計画の廃止措置計画変更認可申請を行うというふうに書いてあるんですが、
0:27:49	これって、いつごろっていうのはまだ決まってないですか。
0:27:53	それとももう、来年度には出すっていう感じなんすかね。
0:28:02	下旬機構の岡林です。こちらに記載されております通り、後の系統除染に関する変更申請は、令和5年度中末頃になるかと思いますがそれぐらいの時期を目指して考えております。
0:28:20	規制庁の加藤ですわかりましたこれは令和5年度っていうのは、この行う予定っていうところまでかかってるっていうことでは、理解いたしました。
0:28:29	ありがとうございます。
0:28:30	すいませんちょっと資料の構成で細かいところなんですけれども、そうですね。
0:28:37	戸次D、
0:28:39	それぞれの実施状況の詳細を記載していただいて、
0:28:46	何て言うかね、タイトルの番号の降り方なんですけど、クリプトン管理法数が7-1ってなってるんですけど、どっちかっていう内容としてはこの
0:29:00	本文でいうと(8)の内容になるのかなと思うので、
0:29:04	何かそこは何か合わせていただいた方がわかりやすいのかなと思うんですけど、(1)と(8)(7)逆にしてもらおうとか、
0:29:16	ちょっとこう、すいません、コアのこの問題なのかもしれないんですけど、ご検討いただければと思います。
0:29:23	光岡です。岡野です。表現の仕方については検討させていただきます。どうぞ。はい。規制庁加藤ですよろしく申し上げます。長くなりましたが、私からはとりあえず以上です。
0:29:57	それもです。
0:29:59	安全対策に関して1点
0:30:03	これはあの会合でも説明いただいた火災対策での訓練とかっていう話もあるかと思うんですが、
0:30:13	何かその辺は、
0:30:16	パワポのほうに反映するとかって、何かそういうお考えはありますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:30	推進室オカノです。先ほどおっしゃられた訓練等についてのスライドについて1枚追加させていただきます。はいお願いします。
0:31:02	よかったですけれども、規制庁側から何か、
0:31:06	確認したいこと等あります。
0:31:19	あ、すみませんか深野クリサキです。ご説明ありがとうございました大分ポイントポイントでまとめていただいて、わかりやすくなってると思うんですけど、
0:31:32	機構さんの方のですね、
0:31:36	人の管理っていう話では、(9)のところに人材確保とかそういった話出てるんですけど、
0:31:43	安全確保していく上での体制とかをね、きちんと取ってるみたいなことはいい。
0:31:49	言わなくてもいいですかね。
0:31:56	推進室オカノですと、全体の保安については特に記載はしてございませんが、安全対策工事についてはですね2ページ目、通し番号の3ページ目の上のところには、
0:32:07	全体防犯体制をしっかり組んで安全確保を最優先に行っている旨は記載しておりますが、全体の保安に関する体制についても追記した方がよろしいというコメントです。ここに書いてあるということでこれで見てるんだということであればそれで結構です。はい、ありがとうございます。
0:32:26	あともう一つ、(9)の中にですねちょっと細かいところなんですけど、
0:32:32	力量付与って一段落目のところに書いてあんですけど、
0:32:37	みきるを付与したっていう使い方するのかなってちょっと気になっただけなんですけど。
0:32:46	こういう使い方って一般的ですかね。
0:32:51	ちっ。
0:32:53	はい。推進室オカノです記載の表現についてはちょっと見直させていただきます。はい。はい。すみません。ありがとうございます。はい。クリサキ以上です。
0:33:15	継続カトウですけれども他よろしいでしょうか。
0:33:22	はい、ありがとうございます。
0:33:24	そうしましたら、スケジュールの関係で、何か現地の方から一言ありますでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:37	吉江センター廃止措置推進室の飛田です。
0:33:40	本日は資料のイメージ合わせという形で面談、ありがとうございます。 かなり
0:33:46	が、環境会合に向けて資料の
0:33:49	方向性の具体的なイメージというのが掴めてきたかなと思っておりま す。
0:33:55	本日いただいたコメントを踏まえまして、一応来週ですね、2月15日に 修正版、
0:34:03	いただいたコメントをすべて反映できるか、ちょっとわかりませんが、
0:34:07	15日に修正版の方は説明させていただければと。またあわせて定例で報 告しております工程洗浄、それからガラス固化関係の進捗についても、
0:34:19	ご説明させていただければと思っておりますので次回の面談としては、 最終の水泳の日を希望させていただきます。以上です。
0:34:29	原子炉規制庁の加藤です承知いたしました。来週1時半から実施でき ると思っておりますので、自販からでよろしくをお願いします。
0:34:40	研修機構インダです。はい、了解しました。
0:34:49	よろしいでしょうか。
0:34:55	はい。原子力機構側からは以上になります。
0:34:59	原子炉規制庁加藤です。はい、ありがとうございます。それでは以上で 面談の方を終了したいと思いますどうぞありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。